

## FD・IR 企画部会 2025 年度目標および主要計画

FD・IR 企画部会委員長 小林 正樹  
大学企画室長 小山内幸広  
教務学生課長 目黒 裕二

### 1. 2024 年度までに示された主な課題・指摘事項等

- ・ FD、IR、内部質保証の取組の推進に伴い負担が増加する一方である。
- ・ 各取組の振り返りと検証、今後の方向性の確認が必要である。

### 2. 2025 年度の目標および主要計画

#### (1) FD (Faculty Development) 関係

目標	FD 活動の実質化に向けた計画の策定
計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・ これまでの FD 活動を振り返り、今後の計画を検討する。</li><li>・ 学部・学科課程 FD を推進する。</li><li>・ ファカルティディベロッパー (FDer) の養成計画を検討する。</li><li>・ 学生 FD 懇談会を開催し、意見・要望へ対応する。学生 FD 団体の設立を検討する。</li><li>・ ICT 活用としての BYOD 推進について全学的な方針案を検討する。</li><li>・ 他大学との情報交換・合同 FD シンポジウムの開催を検討する。</li></ul>

#### (2) IR (Institutional Research) 関係

目標	IR データの可視化および分析の実質化に向けた計画の策定
計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・ これまでの IR 活動を振り返り、今後の計画を検討する。</li><li>・ 可視化 (学内) : Tableau Server 上のダッシュボードの作り替え・Viewer 利用率の向上</li><li>・ 可視化 (学外) : Tableau Public の活用 (本学 HP にダッシュボード埋込) による情報公開</li><li>・ 分析 : 退学の要因と傾向・キャリア教育の効果検証・上位層と下位層の傾向 (入試～就職)</li><li>・ 他大学との情報交換・合同 IR セミナーの開催を検討する。</li></ul>

#### (3) 内部質保証

目標	内部質保証の実質化に向けた計画の策定
計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・ これまでの内部質保証活動を振り返り、今後の計画を検討する。</li><li>・ カリキュラムの評価・検証方法を検討する。(教務委員会・カリキュラム委員会と協働)</li><li>・ 学位プログラムレベルのアセスメント (専門学士力 MR 到達度測定・評価) を推進する。</li><li>・ 留年休退学者抑制施策の実施状況を確認し、必要に応じて修正案を検討する。</li></ul>